

<新進級課程>

菊スカウト・隼スカウト・富士スカウト

面接・認証申請書記入時の注意事項

(記入要項)



東京連盟スカウトプログラム委員会

2024/7/9

## 共通事項

申請書書式は日本連盟制定書式とし、変更しないものとする

制定 2017/11/28(案)

改定 2018/1/3

改定 2019/1/15

改定 2019/2/19

改定 2020/7/21

改訂 2021/7/20

改訂 2021/10/19

改訂 2024/5/8

改訂 2024/5/28

改訂 2024/7/9

# 菊スカウト

面接・認証申請書記入時の注意事項





# 菊スカウト 面接・認証申請書

都道府県連盟受付

年 月 日

No. ー

年 月 日

日本ボーイスカウト 連盟 地区

第 団 団委員長

下記のスカウトは、隊長の責任において、菊スカウト章課目の考査を修了し、菊スカウトの段階に達したものと認め、面接による認証を申請します。

フリガナ				年 齢	西暦	年	月	日生	性 別
氏 名					(満 歳 か月)				
				登録番号					
所 属	( 地区) 第 団 ボーイスカウト隊 班 (役務)								
住 所	〒 TEL								
ちかいをたてた日： 年 月 日 場所：									
団の移籍： 年 月 日 第 団 隊から					年 月 日 第 団 隊から				
第 団 隊					第 団 隊				

## 1. 進歩の記録・活動参加記録

スカウト歴	入隊・上進	BVS隊	年 月 日	隊(班)活動参加状況	隊 活 動 参 加 : ____日/____日 参加率__%
		C S隊	年 月 日		班 活 動 参 加 : ____日/____日 参加率__%
		B S隊	年 月 日		隊・班ハイキング参加 : ____回
	進級	C S隊	(履修したものに○) うさぎ・しか・くま	奉仕活動	隊・班キャンプ参加 : ____回 泊
		初 級	年 月 日 進級		行事名 年 月 日～ 年 月 日
		2 級	年 月 日 進級		年 月 日～ 年 月 日
1 級		年 月 日 進級	年 月 日～ 年 月 日		
信仰奨励章		年 月 日 授与		年 月 日～ 年 月 日	
宗 教 章		年 月 日 授与 ( _____ 章)	大会・訓練参加	名称 年 月 日～ 年 月 日	
スカウト役務歴	CS隊	次 長	年 月 日～ 年 月 日	海外派遣	年 月 日～ 年 月 日
		組 長	年 月 日～ 年 月 日		年 月 日～ 年 月 日
	デンコーチ	年 月 日～ 年 月 日	派遣名 年 月 日～ 年 月 日		
	BS隊	次 長	年 月 日～ 年 月 日	表彰	年 月 日
		班 長	年 月 日～ 年 月 日		年 月 日
		上級班長	年 月 日～ 年 月 日	その他	
		隊 付	年 月 日～ 年 月 日		
	年 月 日～ 年 月 日				
	年 月 日～ 年 月 日				

## 菊スカウト 面接・認証申請書記入時の注意事項

(1/3)

- ・ 申請書は両面コピーを使用しない。
- ・ 申請書フォームを、変更しない事。
- ・ 申請書提出年月日に団面接日を西暦で記入する。  
※以降、日付記入欄は西暦を使用する。(例：02月03日は不可⇒2月3日と記入する)
- ・ 連盟・地区名を記入する。
- ・ 所属団・団委員長名(自筆で署名)を記入する。
- ・ 申請書の            で囲われた箇所は、自筆で記入する。
- ・ スカウト氏名・フリガナ・年齢(申請書提出年月日の年齢とする)・登録番号・性別を本人の自筆で指定場所に記入する。
- ・ 所属、住所を記入する。
- ・ ちかいをたてた日 ちかいをたてた日・場所を記入する。
- ・ 団の移籍を記入する。(ない場合は空欄)

### 1.進歩の記録

日付を記入して2行になる場合はフォントを落として2行にならないよう工夫する。

- ・ スカウト歴  
各項目の年月日を西暦で記入する。
  - － CS 隊の進級は履修したものに○を付ける。
  - － 信仰奨励章は申請書の団委員長受理年月日を記入する。
  - － 宗教章を取得している場合には、宗教章授与証のコピーを提出する。  
取得していない場合は空欄とする。
- ・ スカウトの役務歴  
CS 隊・BS 隊で申請スカウトが行った役務の期間を記入する。現在継続中の役務は「～現在に至る」と記入する。各隊の役務終了日は「上進入隊日」より前日であること。例：BS 入隊日 2020年4月1日 → CS 隊組長 ～2020年3月31日
- ・ 隊(班)活動参加状況  
出席日数/全集会日数を記入する。(BS に入隊してから現在までの累計で記入)  
参加率(小数点以下は四捨五入して計算)は80%以上が望ましい。
- ・ 奉仕活動、大会・訓練参加、海外派遣  
BS 入隊後のもので、奉仕活動は対外的な活動、大会・訓練参加、海外派遣は地区以上の行事を対象とし、最新のものが最下段になるように記入する。  
行事名・大会名称は年次総会資料等に記載された正式名称で記入する。  
奉仕例：ビーバー・カブラリー奉仕、赤い羽根募金、障害者スポーツ大会奉仕  
大会/訓練参加例：第〇〇回日本スカウトジャンボリー、第〇〇回地区ラリー  
〇〇地区救急法講習会、東京連盟〇〇技能章講習会  
海外派遣例：第〇〇回ワールドスカウトジャンボリー  
※海外派遣と大会/訓練参加に重複して記載しない様に注意すること。  
※行事が1日で終了するものは実施日のみ記入する。(終了日の記載不要)  
※年をまたがない場合は終了年の記載不要。(例〇年〇月〇日～〇月〇日)  
※月をまたがない場合は終了月の記載不要。(例〇月〇日～〇日)  
※技能章取得対象の講習会の場合、次頁技能章取得日との前後関係を確認すること。
- ・ 表彰  
BS 入隊後のもので、地区以上の表彰を記入する。  
例:地区優秀スカウト、キャンドルチーフリング  
表彰が多数ある場合は、直近のものを優先して記入する。
- ・ その他  
BS 入隊後のものを、記入する。  
東京連盟アワード、ハイキング 100・200、キャンプ 30・50 を取得しているものはここに記入する。

## 2. 進級課目の修得

項 目	課 目	認証年月日	
1.基 本	(1)「ちかい」と「おきて」の實踐に努力して、他のスカウトの模範となる。	・ ・	
	(2)1級スカウト章を取得してから班長、次長、隊付、上級班長として隊運営に6か月以上携わる。	・ ・	
	(3)B-Pのラストメッセージを読み、隊長とその内容について話しをする。	・ ・	
2.健康と発達	(1)自身の体力向上に向けて努力していることについて、隊長と話し合う。	・ ・	
	(2)AED（自動体外式除細動器）について以下のことが説明できる。 ア)AEDとは何か イ)どのような時に使用するか ウ)使用の手順	・ ・	
	(3)タバコ、アルコール、薬物が人体に及ぼす害について知る。	・ ・	
3.スカウト技能	(1)技能章から「野営章」「野外炊事章」を含む合計6個取得する。	・ ・	
	(2)地球環境問題について1つ取り上げ、自分には何が出来るかを説明する。	・ ・	
	(3)班キャンプの計画を立てて1泊以上の固定キャンプを実施し、隊長に報告書を提出する。	・ ・	
	(4)自分の住む地域のハザードマップを入手し、他のスカウトや指導者にそこに記載されていることから何がわかり、どのような備えが必要かについて説明する。	・ ・	
技 能 章	読図章	・ ・ 取得	隊 長：
	野営章	・ ・ 取得	隊 長：
	野外炊事章	・ ・ 取得	隊 長：
		・ ・ 取得	考査員：
		・ ・ 取得	考査員：
		・ ・ 取得	考査員：
		・ ・ 取得	考査員：
		・ ・ 取得	考査員：
		・ ・ 取得	考査員：
4.奉 仕	(1)団や地域で取り組んでいる奉仕活動に4日以上（1日1時間以上）参加する。	・ ・	
5.信仰奨励	(1)信仰奨励章を取得する。	・ ・	
6.班長会議	(1)1級スカウトとして4か月以上、隊および班活動に進んで参加したことを班長会議で認めもらう。	・ ・	

## 3. 隊の推薦

班長会議のコメント	
	記入者氏名 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px 20px;"> </span>
隊長の評価	
	<span style="border: 1px solid red; padding: 2px 20px;">年 月 日</span> <span style="border: 1px solid red; padding: 2px 20px;">隊 長：_____</span>

(2/3)

## 2. 進級課目の履修

1. 基 本 認証年月日を西暦で記入する。  
(2) 1級スカウト章を取得してから隊運営に6ヶ月以上携わることが必要ですので1ページ目の役務歴にその旨の記述が必要です。
2. 健康と発達 認証年月日を西暦で記入する。
3. スカウト技能 認証年月日を西暦で記入する。  
※(1)の認証日付は、次項に記入する対象技能章の取得日のうち最新のものを記載する。  
※(3)の項目については、隊長が承認した日付を西暦で記入する
- ・ 技 能 章 隊長認定以外の技能章については、技能章考査員の氏名を記入する。  
菊章までの必須技能章は、  
1級進級時に、読図章 + 2章  
※上記3章の取得日は1級章取得日以前であること。  
菊章進級時に、野営章、野外炊事章 + 1章 の6章です。  
技能章の取得年月日は、隊長認定も含め全て東京連盟スカウトプログラム委員長の証認日とする。
4. 奉 仕 認証年月日を西暦で記入する。
5. 信 仰 奨 励 取得年月日を西暦で記入する。  
※1ページ目の信仰奨励章授与日と同一日  
(信仰奨励章申請書の控えを提出する。)
6. 班 長 会 議 認証年月日を西暦で記入する。

## 3. 隊の推薦

- ・ 班長会議のコメント 記入者氏名は記入した班長の自筆で氏名を記入する。
- ・ 隊 長 の 評 価 年月日(西暦)、隊長の氏名を自筆で記入する。

4. 学 校

学 校	学校 第 学年	趣味：特技
	生徒会・学級活動	
	所属クラブ・部活動	

5. 本人に対する家族のコメント

(続柄) 氏 名

6. 面 接

日 時	年 月 日 : ~ :			
場 所				
面接委員	氏 名	役 務	氏 名	役 務
表記のスカウトを面接し、進級課目達成を認証しましたので報告します。				
年 月 日 面接認証者 _____ (役務)				

7. 菊スカウト進級証の交付と記章の授与

申請書受付・提出 (地区)		
地区受付日	進歩委員長	県連盟提出日
. .		. .

申請書受付 (都道府県連盟)		
事務局長	コミッショナー	進歩委員長

認証番号	進歩証・記章	
	進歩証交付日	記章授与日
—	. .	. .



(3/3)

4. 学 校

- ・学校名は所定の場所に公立は、「〇〇区立〇〇中学校」等、正式な名称で記入する  
私立は、「〇〇中学校」等、「私立」は付けずに記入する。学校のホームページの名称を参考とする。

5. 本人に対する家族のコメント

- ・(続柄)、氏名を自筆で記入する。

6. 面 接

- ・日 時 西暦で記入する。
- ・場 所 実施場所を記入する。
- ・面 接 委 員 氏名・役務を自筆で記入する。
- ・面接認証者 地区委員長が自筆で記入する。

7. 菊スカウト進級証の交付と記章の授与

地区スカウトプログラム委員長、東京連盟事務局で記入します。



隼スカウト  
面接・認証申請書記入時の注意事項





# 隼スカウト 面接・認証申請書

都道府県連盟受付

年 月 日

日本ボーイスカウト \_\_\_\_\_ 連盟 \_\_\_\_\_ 地区

No. \_\_\_\_\_

第 \_\_\_\_\_ 団 団委員長 \_\_\_\_\_

下記のスカウトは、隊長の責任において、隼スカウト章課目の考査を修了し、隼スカウトの段階に達したものと認め、面接による認証を申請します。

フリガナ		年 齢	西 暦	年	月	日	性 別
氏 名			生				
			(満 歳 月)				
所 属	( 地区 )	第	団	ベンチャースカウト隊			
登録番号		宗 教	(教宗派)				
住 所	〒						TEL
ちかいをたてた日:	年	月	日	場 所:			
団の移籍:	年	月	日	年	月	日	
	第	団	隊から	第	団	隊から	
	第	団	隊	第	団	隊	

## 1. 進歩の記録・活動参加記録

スカウト歴	入隊・上進	BVS隊	年 月 日	奉仕活動	行事名	年 月 日～	年 月 日	
		CS隊	年 月 日			年 月 日～	年 月 日	
		BS隊	年 月 日			年 月 日～	年 月 日	
		VS隊	年 月 日			年 月 日～	年 月 日	
	BS隊	初 級	年 月 日 進級			年 月 日～	年 月 日	
		2 級	年 月 日 進級			年 月 日～	年 月 日	
		1 級	年 月 日 進級		大会・訓練参加	名称	年 月 日～	年 月 日
		菊	年 月 日 進級				年 月 日～	年 月 日
	VS隊	ベンチャー章	年 月 日 進級				年 月 日～	年 月 日
	信仰奨励章	年 月 日 授与				年 月 日～	年 月 日	
	宗 教 章	( 年 月 日 授与章)			年 月 日～	年 月 日		
スカウト役務歴	CS隊	次 長	年 月 日～	年 月 日	海外派遣	派遣名	年 月 日～	年 月 日
		組 長	年 月 日～	年 月 日			年 月 日～	年 月 日
	BS隊	デンコーチ	年 月 日～	年 月 日			年 月 日～	年 月 日
		次 長	年 月 日～	年 月 日		表彰	事項	年 月 日
		班 長	年 月 日～	年 月 日				年 月 日
		上級班長	年 月 日～	年 月 日				年 月 日
	隊 付	年 月 日～	年 月 日				年 月 日	
	VS隊		年 月 日～	年 月 日		その他		
		年 月 日～	年 月 日					

## 隼スカウト 面接・認証申請書記入時の注意事項

(1/3)

- ・ 申請書は両面コピーを使用しない。
- ・ 申請書フォームを、変更しない事。
- ・ 申請書提出年月日に団面接日を西暦で記入する。  
※以降、日付記入欄は西暦を使用する。(例：02月03日は不可⇒2月3日と記入する)
- ・ 連盟・地区名を記入する。
- ・ 所属団・団委員長名(自筆で署名)を記入する。
- ・ 申請書の            で囲われた箇所は、自筆で記入する。
- ・ スカウト氏名・フリガナ・年齢(申請書提出年月日の年齢とする)・性別・所属・登録番号・宗教を本人の自筆で指定場所に記入する。
- ・ 所属、住所を記入する。
- ・ ちかいをたてた日 ちかいをたてた日・場所を記入する。
- ・ 団の移籍を記入する。(ない場合は空欄)

### 1. 進歩の記録

菊章までの記録は菊章申請書を転記して、間違いをなくすこと。

日付を記入して2行になる場合はフォントを落として2行にならないよう工夫する。

- ・ スカウト歴  
各項目の年月日を西暦で記入する。
  - － 信仰奨励章は申請書の団委員長受理年月日を記入する。(菊章申請書と同一日付)
  - － 宗教章を取得している場合には、宗教章授与証のコピーを提出する。  
取得していない場合は空欄とする。
- ・ スカウトの役務歴  
BS 隊、VS 隊で申請スカウトが行った役務の期間を記入する。現在継続中の役務は「～現在に至る」と記入する。役務の終了日と開始日が被らないこと。  
例：班長 2020年4月1日 → 次長 ～2020年3月31日
- ・ 奉仕活動、大会・訓練参加、海外派遣  
VS 期間のもので、奉仕活動は対外的な活動、大会・訓練参加、海外派遣は地区以上の行事を対象とし、最新のものが最下段になるように記入する。  
行事名・大会名称は年次総会資料等に記載された正式名称で記入する。  
奉仕例：ビーバー・カブラリー奉仕、赤い羽根募金、障害者スポーツ大会奉仕  
大会/訓練参加例：第〇〇回日本スカウトジャンボリー、第〇〇回地区ラリー  
〇〇地区救急法講習会、東京連盟〇〇技能章講習会  
海外派遣例：第〇〇回ワールドスカウトジャンボリー  
※海外派遣と大会／訓練参加に重複して記載しない様に注意すること。  
※行事が1日で終了するものは実施日のみ記入する。(終了日の記載不要)  
※年をまたがない場合は終了年の記載不要。(例〇年〇月〇日～〇月〇日)  
※月をまたがない場合は終了月の記載不要。(例〇月〇日～〇日)  
※技能章取得対象の講習会の場合、次頁技能章取得日との前後関係を確認する事。
- ・ 表彰  
VS 期間のもので、地区以上の表彰を記入する。  
例：地区優秀スカウト、キャンドルチーフリング  
表彰が多数ある場合は、直近のものを優先して記入する。
- ・ その他  
VS 期間のものを、記入する(日付を追記する)

2. 進級課目の修得

項 目	課 目	認証年月日	
1.基 本	(1)ベンチャー章取得後、最低 4 か月間「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくし、隊集会で発表する。	. .	
2.スカウト技能	(1)自ら課題を設定し、安全、衛生、環境に配慮した、2泊3日以上移動キャンプを計画、実施、評価をまとめ報告する。	. .	
	(2)技能章から「野営章」、「野外炊事章」を取得する。	. .	
	(3)審査員認定の技能章から「救急章」を含む3個取得する（BS時に取得した審査員認定の技能章を含む）。	. .	
技能章	読図章	. . 取得	隊長：
	公民章	. . 取得	隊長：
	野営章	. . 取得	隊長：
	野外炊事章	. . 取得	隊長：
	救急章	. . 取得	審査員：
		. . 取得	審査員：
		. . 取得	審査員：
		. . 取得	審査員：
		. . 取得	審査員：
		. . 取得	審査員：
		. . 取得	審査員：
		. . 取得	審査員：
		. . 取得	審査員：
3.スカウト精神	(1)地区や県の仲間や地域の仲間と、自分たちの活動や社会における課題をフォーラム形式で話し合い、将来につながる活動を実施する。	. .	
4.奉 仕	(1)隊や団、地域社会に貢献することを課題として企画、計画し、実績を隊長に提出する。	. .	
5.信仰奨励	(1)自分が信仰する宗教もしくは自分の心に触れた教宗派の歴史と教えを知る。	. .	
6.成長と貢献	(1)個人プロジェクトまたは、チームの主要な役割として、プロジェクトを計画、実施し、隊長に報告書を提出し、「隼プロジェクト」として団行事等で発表する。	. .	

3. 自己の評価・隊の推薦

隼スカウト章挑戦で得たこと、感じたこと

隊長の評価

年 月 日 隊長： \_\_\_\_\_

(2/3)

## 2. 進級課目の履修

1. 基 本 認証年月日を西暦で記入する。
2. スカウト技能 認証年月日を西暦で記入する。  
※(2)(3)の認証日付は、次項に記入する対象技能章の取得日のうち最新のものを記載する。  
技 能 章 隊長認定以外の技能章については、技能章考査員の氏名を記入する。隼章までの必須技能章は、野営章、救急章、野外炊事章+考査員認定の2章の5章です。  
(a) 1級章を取得していないスカウト  
ベンチャー章進級時の、公民章、読図章も記入ください。  
(b) 1級章を取得し、菊章を取得していないスカウト  
ベンチャー章進級時の、公民章、(読図章)、1級進級時の、読図章+2章、も記入ください。  
(c) 菊章を取得しているスカウト  
ベンチャー章進級時の、公民章、(読図章)、菊章までに取得した、1級進級時の、読図章+2章、菊章進級時の、野営章、野外炊事章+1章 も記入ください。  
技能章の取得年月日は、隊長認定も含め全て東京連盟スカウトプログラム委員長の証認日とする。  
尚、取得日付が前後しない様に注意すること。
3. スカウト精神 認証年月日を西暦で記入する。
4. 奉 仕 認証年月日を西暦で記入する。
5. 信 仰 奨 励 認証年月日を西暦で記入する。
6. 成 長 と 貢 献 認証年月日を西暦で記入する。

## 3. 自己の評価・隊長の推薦

- ・隼スカウト章挑戦で得たこと、感じたことを、自筆で記入する。
- ・隊長の評価 年月日(西暦)、隊長の氏名を自筆で記入する。

4. 学校

学 校	学校 第 学年	職業・勤務先：
	生徒会・学級活動	趣味・特技：
	所属クラブ・部活動（その他）	

5. 本人に対する家族のコメント

(続柄) 氏 名

6. 面 接

日 時	年 月 日 : ~ :			
場 所				
面接委員	氏 名	役 務	氏 名	役 務

表記のスカウトを面接し、進級課目達成を認証しましたので報告します。

年 月 日 面接認証者 \_\_\_\_\_  
 (役務)

7. 隼スカウト進級証の交付と記章の授与

申請書受付・提出（地区）		
地区受付日	進歩委員長	県連盟提出日
・ ・		・ ・

申請書受付（都道府県連盟）		
事務局長	コミッショナー	進歩委員長

認証番号	進歩証・記章	
	進歩証交付日	記章授与日
—	・ ・	・ ・



(3/3)

4. 学 校

- ・学校名は所定の場所に公立は、「東京都立〇〇高等学校」等、正式な名称で記入する  
私立は、「〇〇高等学校」等、「私立」は付けずに記入する。学校のホームページの名称を参考とする。

5. 本人に対する家族のコメント

- ・(続柄)、氏名を自筆で記入する。

6. 面 接

- ・日 時 西暦で記入する。
- ・場 所 実施場所を記入する。
- ・面 接 委 員 氏名・役務を自筆で記入する。
- ・面接認証者 地区委員長が自筆で記入する。

7. 隼スカウト進級証の交付と記章の授与

地区スカウトプログラム委員長、東京連盟事務局で記入します。



富士スカウト  
面接・認証申請書記入時の注意事項





# 富士スカウト 面接・認証申請書

日本連盟処理欄

日本ボーイスカウト \_\_\_\_\_ 連盟 \_\_\_\_\_ 地区 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

\_\_\_\_\_ 第 \_\_\_\_\_ 団 団委員長 \_\_\_\_\_

下記のスカウトは、隊長の責任において、富士スカウト章課目の考査を修了し、富士スカウトの段階に達したものと認め、面接による認証を申請します。

フリガナ		年 齢	西暦	年 月 日生	性 別
氏 名		(満 歳 か月)			
所 属	( 地区 )	第	団	ベンチャースカウト隊	
登録番号		宗 教	(教宗派)		
住 所	〒 _____ TEL _____				
ちかいをたてた日:	年 月 日	場所:			
団の移籍:	年 月 日	第 団 隊から	年 月 日	第 団 隊から	第 団 隊

写 真  
3 × 4 cm  
上半身・無帽・近影

## 1. 進歩の記録・活動参加記録

スカウト歴	入隊・上進	BVS隊		奉仕活動	行事名		
		年 月 日	年 月 日		年 月 日～	年 月 日	
スカウト歴	入隊・上進	BVS隊	年 月 日	大会・訓練参加	年 月 日～ 年 月 日		
		C S隊	年 月 日		年 月 日～ 年 月 日		
		B S隊	年 月 日		年 月 日～ 年 月 日		
		V S隊	年 月 日		年 月 日～ 年 月 日		
	BS隊	初 級	年 月 日		進級	年 月 日～ 年 月 日	
		2 級	年 月 日		進級	年 月 日～ 年 月 日	
		1 級	年 月 日		進級	年 月 日～ 年 月 日	
		菊	年 月 日		進級	年 月 日～ 年 月 日	
	VS	ベンチャー章	年 月 日		進級	年 月 日～ 年 月 日	
		隼	年 月 日		進級	年 月 日～ 年 月 日	
信仰奨励章		年 月 日	授与	年 月 日～ 年 月 日			
宗 教 章		年 月 日	授与章	年 月 日～ 年 月 日			
スカウト役務歴	CS	次 長	年 月 日	海外派遣	派遣名 年 月 日～ 年 月 日		
		組 長	年 月 日		年 月 日～ 年 月 日		
	BS隊	デンコーチ	年 月 日		年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	
		次 長	年 月 日		年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	
		班 長	年 月 日		年 月 日	事項 年 月 日	
		上級班長	年 月 日		年 月 日	年 月 日	
	VS	隊 付	年 月 日		年 月 日	年 月 日	
			年 月 日		年 月 日	その	

## 富士スカウト 面接・認証申請書記入時の注意事項

(1/3)

- ・ 申請書は両面コピーを使用しない。
- ・ 申請書フォームを、変更しない事。
- ・ 申請書提出年月日に団面接日を西暦で記入する。  
※以降、日付記入欄は西暦を使用する。(例：02月03日は不可⇒2月3日と記入する)
- ・ 連盟・地区名を記入する。
- ・ 所属団・団委員長名(自筆で署名)を記入する。
- ・ 申請書の  で囲われた箇所は、自筆で記入する。
- ・ スカウト氏名・フリガナ・年齢(申請書提出年月日の年齢とする)・性別・所属・登録番号・宗教を本人の自筆で指定場所に記入する。
- ・ 所属、住所を記入する。
- ・ ちかいをたてた日 ちかいをたてた日・場所を記入する。
- ・ 団の移籍を記入する。(ない場合は空欄)
- ・ 写真は制服で、上半身・無帽・たすき着用・近影のものを貼り付ける。  
(データ可とする。写真の場合は裏面に氏名・団名記入)

### 1. 進歩の記録

単章までの記録は単章申請書を転記して、間違いをなくすこと。

日付を記入して2行になる場合はフォントを落として2行にならないよう工夫する。

- ・ スカウト歴  
各項目の年月日を西暦で記入する。
  - － 信仰奨励章は申請書の団委員長受理年月日を記入する。(菊章申請書と同一日付)
  - － 宗教章を取得している場合には、宗教章授与証のコピーを提出する。  
取得していない場合には、取得の努力をしたことを隊長が認定しての富士スカウト申請となるので、取得努力している宗教の名前を記入し、努力中と記載し、教導職による努力中を証明する書類のコピーを提出する。
- ・ スカウトの役務歴  
BS 隊、VS 隊で申請スカウトが行った役務の期間を記入する。現在継続中の役務は「～現在に至る」と記入する。役務の終了日と開始日が被らないこと。  
例：班長 2020年4月1日 → 次長 ～2020年3月31日
- ・ 奉仕活動、大会・訓練参加・海外派遣  
VS 期間のもので、奉仕活動は対外的な活動、大会・訓練参加、海外派遣は地区以上の行事を対象とし、最新のものが最下段になるように記入する。  
行事名・大会名称は年次総会資料等に記載された正式名称で記入する。  
奉仕例：ビーバー・カブラリー奉仕、赤い羽根募金、障害者スポーツ大会奉仕  
大会/訓練参加例：第〇〇回日本スカウトジャンボリー、第〇〇回地区ラリー  
〇〇地区救急法講習会、東京連盟〇〇技能章講習会  
海外派遣例：第〇〇回ワールドスカウトジャンボリー  
※海外派遣と大会/訓練参加に重複して記載しない様に注意すること。  
※行事が1日で終了するものは実施日のみ記入する。(終了日の記載不要)  
※年をまたがない場合は終了年の記載不要。(例〇年〇月〇日～〇月〇日)  
※月をまたがない場合は終了月の記載不要。(例〇月〇日～〇日)  
※技能章取得対象の講習会の場合、次頁技能章取得日との前後関係を確認する事。
- ・ 表彰  
VS 期間のもので、地区以上の表彰を記入する。  
例:地区優秀スカウト、キャンドルチーフリング  
表彰が多数ある場合は、直近のものを優先して記入する。
- ・ その他 VS 期間のものを、記入する。(日付を追記する)

2. 進級課目の修得

項 目	課 目	認証年月日	
1.基 本	(1)隼スカウトとして、最低 6 か月間「ちかい」と「おきて」の実践に最善をつくし、地域や団行事などで発表する。	. .	
	(2)現在の自分の考えと将来の進路についてまとめ、その内容を隊長と話し合う。	. .	
2.スカウト技能	(1)自ら設定する課題により、2泊3日以上固定または移動キャンプを計画し、実施後、評価を報告書にまとめ隊長へ提出する。	. .	
	(2)考査員認定の技能章から「野営管理章」を含む合計6個以上取得する（BS時に取得した考査員認定の技能章を含む）。	. .	
技能章	読図章	. . 取得 隊長	
	公民章	. . 取得 隊長：	
	野営章	. . 取得 隊長：	
	野外炊事章	. . 取得 隊長：	
	救急章	. . 取得 考査員：	
	野営管理章	. . 取得 考査員：	
		. . 取得 考査員：	
		. . 取得 考査員：	
		. . 取得 考査員：	
		. . 取得 考査員：	
		. . 取得 考査員：	
		. . 取得 考査員：	
		. . 取得 考査員：	
		. . 取得 考査員：	
3.スカウト精神	(1)『スカウティング・フォア・ボーイズ』を読み、自身が今後の人生においてどのように社会に対して貢献できるかを隊長と話し合い感想文を提出する。	. .	
4.奉 仕	(1)地域社会や学校などで奉仕活動を企画し、隊長の承認を得て実施、報告する。	. .	
	(2)地区、県連盟、日本連盟の行事等に奉仕し、その実績を報告する。	. .	
5.信仰奨励	(1)宗教章（_____章）を取得するか、取得に対して努力したことを隊長に認めてもらう。	. .	
6.成長と貢献	(1)隼スカウトとして自己の成長と社会に役立つための課題を設定し、個人プロジェクト（研究、製作、実験など）を自ら企画して複数月の期間で実施し、完結させ隊長に報告書を提出し「富士プロジェクト」として地域や団行事で報告する。	. .	
	プロジェクトの名称またはテーマ：		プロジェクトの手法： 研究・製作・実験・その他 （_____）
	プロジェクトの概要：		

## 2. 進級課目の履修

1. 基 本 認証年月日を西暦で記入する。

2. スカウト技能 認証年月日を西暦で記入する。

※(2)の認証日付は、次項に記入する対象技能章の取得日のうち最新のものを記載する。

技 能 章 隊長承認以外の技能章については、技能章考査員の氏名を記入する。隼章までに取得した必須技能章を記載し、富士章の必須技能章、野営管理章+考査員認定の2章の3章を加え、合計10個以上を記載下さい。技能章の取得年月日は、隊長認定も含め全て東京連盟スカウトプログラム委員長証認日とする。尚、取得日付が進級と前後しない様に注意すること。

3. スカウト精神 認証年月日を西暦で記入する。

4. 奉 仕 認証年月日を西暦で記入する。

5. 信 仰 奨 励 宗教章授与証のコピーを提出する。

取得していない場合には、努力中と記入し、その証明ができるものを提出する。

6. 成長と貢献 ・プロジェクトの名称またはテーマを記入する。

・プロジェクトの手法に、○をつける。当てはまるものがない場合にはその他の欄に記入する

・プロジェクトの概要をわかりやすく書く。

目標・目的・期間・効果⇒箇条書きで記入する。

・認証年月日を西暦で記入する。

3. 自己の評価・隊の推薦

富士スカウト章挑戦で得たこと、感じたこと

隊員の推薦

氏 名

隊長の評価・推薦

年 月 日 隊 長 :

4. 学校

学 校	学校 第 学年	職業・勤務先 :
	生徒会・学級活動	趣味・特技 :
	所属クラブ・部活動 (その他)	

5. 本人に対する家族のコメント

(続柄) 氏 名

6. 面接

日 時	年 月 日 : ~ :			
場 所				
面接委員	氏 名	役 務	氏 名	役 務
表記のスカウトを面接し、富士スカウト章の課題達成を認証しましたので報告します。				
年 月 日 理事長				

7. 富士スカウト進級証の交付と記章の授与

申請書受付・提出 (地区)				申請書受付・提出 (都道府県連盟)			
地区事務局	進歩委員長	コミッショナー	地区委員長	県連盟事務局	受付No.	進歩委員長	コミッショナー
受付	・	・		受付	・	・	
提出	・	・		提出	・	・	
記章受領日	授与No.	伝達授与日 : 年 月 日 場所 :					
・	・						



(3/3)

### 3. 自己の評価・隊長の推薦

- ・富士スカウト章挑戦で得たこと、感じたことを自筆で記入する。
- ・隊員の推薦を記入し、文章の最後に〇〇スカウトを富士スカウトに推薦しますと記入し、氏名を自筆で記入する。
- ・隊長の評価・推薦を記入し、文章の最後に〇〇スカウトを富士スカウトに推薦しますと記入し、年月日(西暦)、隊長の氏名を自筆で記入し捺印する。

### 4. 学 校

- ・学校名は所定の場所に公立は、「東京都立〇〇高等学校」等、正式な名称で記入する  
私立は、「〇〇高等学校」等、「私立」は付けずに記入する。学校のホームページの名称を参考とする。
- ・職業の欄は、学生は職業ではないので記入しない。

### 5. 本人に対する家族のコメント

- ・(続柄)、氏名を自筆で記入する。

### 6. 面 接

- ・東京連盟で記入する。

### 7. 富士スカウト進級証の交付と記章の授与

地区スカウトプログラム委員長、東京連盟事務局で記入します。